

ご挨拶

このたび、世界文化遺産・国宝姫路城を臨む中播磨の地に、日本の伝統文化の継承・普及・発展をめざす「兵庫県伝統文化研修館」がオープンします。

これは、長年にわたり日本舞踊の世界でご活躍されてきた濱田昌子様が、伝統文化を地域の発展に活かしたいとの願いのもと、檜板舞台を持つこの和風邸宅をご寄贈くださったことにより実現したものです。

人口減少や少子高齢化が進む日本の将来への不安が高まるなか、地域に対して、かつてない関心が寄せられています。これは地域の魅力や可能性に人々が気づきはじめたということ。

こうした兆しを確固たるものとし、地域から日本を元気にしていくかなければなりません。

兵庫創生をめざす今、新しい地域づくりの推進役は、ふるさとを愛する県民の皆さん一人ひとり。地域の魅力や文化に目を向け、いきいきと活動する人々が、希望や活力に満ちた兵庫の未来を拓くのです。

兵庫県伝統文化研修館では、セミナーや演奏会など“伝統文化の魅力”を伝える多彩な催しを展開するとともに、伝統文化を通じて地域社会に貢献する人材の育成や国際交流などにも取り組んでいきます。

ぜひ皆さんも、伝統文化の魅力にふれて、楽しんで、さらに大きく発信していってください。郷土への誇りと愛着を育む地域の交流拠点として、この研修館が多くの方々に愛され親しまれることを心から願っています。

平成 28 年 9 月

兵庫県知事 井 戸 敏 三

講師プロフィール

小島誠二



1948年愛知県生、1972年外務省入省、独立行政法人国際協力機構（JICA）理事、アジア開発銀行（ADB）勤務、在パキスタン大使、儀典長、在タイ大使、関西担当大使を歴任、2014年3月外務省退職、現在、同志社大学法学院客員教授として国際関係論を講義。



宮内美樹

観世流シテ方能楽師、1995年旧科学技術庁入庁、2003年退職、能楽師の故・橋岡久馬に師事、2011年能楽師認定を受ける、現在は野村四郎に師事、定期公演や能楽通訳ガイドと多忙を極めている

カール・オキャラハン



1974年イギリス生、1997年大学卒業後来日、岩手県高校で英語科指導 2004年オックスフォード大学出版局入社、東京移住 2014年駐日英国大使館英國貿易投資総省勤務 2016年3月たつの市に移住、海外ドット・ワールド代表、イクメンにも励み田舎暮らし満喫中



尾上菊博司

歌舞伎舞踊尾上流師範、尾上流菊司会二代目会主として、長年に亘り歌舞伎舞踊の後進指導にあたる。青少年体験事業にも積極的に携わり多くの青少年に「匠心」を伝承、海外への日本文化紹介も数多く経験し、全国各地で格調高い舞台を披露し続けている

志村哲



地無し尺八吹奏家・ピリオド楽器研究家。大阪芸術大学音楽学科教授。竹号は禅保。古管尺八研究で尺八演奏家として初の博士号（学術）取得。国際尺八フェスティバルなど国内外で講演・演奏を行う、大阪にて尺八博物館＜松風文庫＞開設。



美根慶樹

平和外交研究所代表、1968年東京大学卒業後、外務省入省。2001年ユーロスラビア連邦共和国特命全権大使。2004年軍縮代表部特命全権大使。2007年日朝国交正常化交渉日本政府代表を経て2009年に外務省退官、キャノングローバル戦略研究所研究主幹。2014年より現職。

濱田昌子



芸術文化プロデューサー、歌舞伎舞踊継承者、姫路独協大学特別研究員として健康体操の開発研究、アイラブ姫路アーチスト委員会では街角コンサートを20年以上開催、NPO法人アイラ理事長として青少年への伝統文化伝承活動他、世界各国との創造文化プロジェクトを実現している



花笠かぶき

(伝統文化スーパーイング養成塾)さくら・ジュニアチームによる歌・舞・和楽器の練習成果と若者の日本文化についての意見発表

※各回に事前予約が必要です。申込み多数の場合は抽選となります

兵庫県伝統文化研修館でネット検索し、お申し込みください。